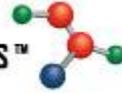




INSPIRED MOLECULAR SOLUTIONS™



ケミン・ジャパン株式会社
東京都港区赤坂 1-9-15
日本自転車会館 1号館 5F
www.keminjapan.co.jp

**国立眼科研究所が、視力に関する画期的な研究成果を踏まえ、
新たなAREDS2推奨処方を発表：AREDS1サプリメント中のベータカロテンを、
FloraGLO®ルテイン10mgとOPTISHARP®ゼアキサンチン2mgに置き換えることを提言**

加齢性眼疾患研究1 (AREDS1)は、2001年に発表されたもので、ビタミンC、ビタミンE、ベータカロテンおよび亜鉛を併用する治療によって、進行リスクが約25パーセント低減することが指摘されました。AREDS2は、このほど結果が発表されたもので、成人の加齢黄斑変性に対するルテインとゼアキサンチンの有効性を評価する、史上最大規模の臨床試験です。

デモイン (アイオワ州) —2013年5月6日。AREDS2の結果が、いわゆる米国眼科学会 (ARVO) 年次総会にて発表され、米国医師会ジャーナル (Journal of the American Medical Association) オンライン版に掲載されました。これによると、10mgのFloraGLOルテインと2mgのOPTISHARPゼアキサンチンの摂取について、ベータカロテンを含まないAREDS1サプリメントを併用摂取した群は、ベータカロテンを含むAREDS1サプリメントを併用摂取した群に比べて、重度の加齢黄斑変性への進行が18パーセント低減されました。

最も重要なことは、国立眼科研究所が、AREDS1サプリメント中のベータカロテンを除去し、10mgのFloraGLO®ルテインと2mgのOPTISHARP®ゼアキサンチンに置き換えることで、サプリメントの安全性と有効性を高めることができると推奨している点です。

他にも、食事由来のルテインとゼアキサンチンの摂取量がもっとも低い被験者群 (中央値0.7mg/日) に、10mgのFloraGLOルテインと2mgのOPTISHARPゼアキサンチンをサプリメント摂取させた場合の分析では、重度の加齢黄斑変性への進行が26パーセントと有意に低減された結果が得られました。AREDS2研究の参加者には、カロテノイドと野菜を多く含む栄養を摂取させました。著者らは、被験者の食生活が、一般米国人の食生活と同じようにカロテノイド摂取が少なければ、ルテインとゼアキサンチン含有サプリメント摂取群の加齢黄斑変性への進行の低減は、もっと明確に分かったであろうと指摘しています。米国では、食事性ルテインとゼアキサンチンの摂取量は、通常1日あたり1mgに届かず、研究で有効性が証明されたルテインとゼアキサンチンの摂取量を大きく下回っています。

「国立眼科研究所が、新しい治療基準として、AREDS1処方にルテインとゼアキサンチンを加えるように推奨したことをうれしく思います。これは、加齢黄斑変性の予備軍の人口が増加を続けるなか、その進行をさらに低減する有意義な一歩です」と、FloraGLOを製造するKemin社のヒューマン・ニュートリションアンドヘルス部門のJeff Floraは述べています。

AREDS2は、アメリカ国立衛生研究所の国立眼科研究所が全米80カ所で実施した無作為化試験です。以前に実施されたAREDS1の結果は2001年に発表され、進行性加齢黄斑変性の発症リスクが高い人も、高用量のビタミンC、ビタミンE、ベータカロテンおよび亜鉛を併用する治療によって、進行リスクが約25パーセント低減することが指摘されました。AREDS2では、試験開始時に中程度の加齢黄斑変性があった50歳から85歳の4,000人以上の参加者を対象に、特定の眼の栄養サプリメントの効果を評価しました。これは、加齢黄斑変性を持つ成人を対象に、ルテイン、ゼアキサントシンおよびオメガ-3の効果の評価する研究としては史上最大規模のものです。この研究では、上記のサプリメントを摂取した被験者の循環血液中のルテインとゼアキサントシン濃度が有意に上昇しており、これが眼疾患の防御作用をもたらした可能性も示唆されました。

FloraGLO®とOPTISHARP®

FloraGLO®ルテインはKemin社によって、OPTISHARP®ゼアキサントシンは、DSM社によって製造されています。FloraGLOルテインとOPTISHARPゼアキサントシンは、その高い品質と実証された安全性により、ルテインとゼアキサントシン摂取源としての信頼を得ています。Actilease®技術により栄養素の吸収を最大限に高め、最適なバイオアベイラビリティを実現します。

- マリーゴールド由来のFloraGLOルテインは、世界有数の特許を持つ精製ルテインで、Kemin社が製造しDSM社が製剤化しています。
- OPTISHARPゼアキサントシンは、自然界に存在するゼアキサントシンと同じ物質で、DSM社の優れた製剤技術を用いて製造されています。

Kemin – Inspired Molecular Solutions™

ケミン (www.kemin.com) は、人や動物に栄養と健康効果をもたらすために、特別に開発された「Inspired Molecular Solutions (画期的な分子レベルのソリューション)」を提供しています。飼料と食品の安全性の確保に高い責任感を持ち、世界トップクラスの製造設備を有するケミンでは、世界中の飼料・食品業界および健康・栄養・美容市場用途に約500種類の高品質な原料を製造しています。株式非公開の家族経営会社として、1,600名を超える従業員を擁し、ベルギー、ブラジル、中国、インド、イタリア、シンガポール、南アフリカおよび米国にある製造施設を有し、世界90カ国で事業を展開しています。

詳しい情報は、下記にご連絡ください。

ケミン・ジャパン株式会社

酒井 由美子

Tel: 03-5545-7857

e-mail: yumiko.sakai@kemin.com

FloraGLO®は、Kemin Industries, Incの登録商標です。

OPTISHARP®は、DSMの登録商標です。

Actilease®は、DSMの登録商標です。

1 Kemin Foods, L.C.の社内覚書—PubMed searchに基づく